水俣病認定申請にかかる処分に対する新潟市長コメント

この度、新潟県・新潟市公害健康被害認定審査会の答申を受けて２件の申請を棄却し、結果をお伝えしました。

新潟水俣病の発生から６０年以上経過し、当時の曝露の状況や現在認められる症候及びその因果関係について、判断が非常に困難になる中、審査会委員の皆様にはお一人お一人の状況を丁寧に審査していただいたと考えています。

今後も、引き続き審査会には迅速かつ丁寧な審査を行っていただくようお願いしてまいります。

令和７年１２月２２日

新潟市長　中原　八一